
倉田 悟 佐 渡 の 植 物 (二)

S. KURATA : Noteworthy Plants from Sado Island, Central Japan (2)

(4) **アカイタヤ** *Acer Mayrii* SCHWER. 大佐渡の海岸にはカシワ・エノキと共にエゾイタヤが多い。しかし海拔 500m を超すとエゾイタヤに代ってアカイタヤが次第に多くなる。外海府の大倉にある新潟大学演習林内の高所にもアカイタヤが見られる。

(5) **イイギリ** *Idesia polycarpa* MAXIM. 北陸地方には非常に稀産の樹木で、新潟県では西部の市振が唯一の記録であった。それ故、新潟大学の丸山幸平氏が大倉の路傍でイイギリの稚樹を発見された時は果して自生品かどうか疑問に思つたが、引き続き同地の大学演習林内にその大木の所在が判明し、また里人から付近の山にも稀にこの木の自生することを聞いた。

(6) **ハクウンボク** *Styrax Obassia* SIEB. & ZUCC. モミと同じく山居道でハクウンボクの稚樹を 1 本見た。どこかに親木があるのかと思うが、従来の記録では佐渡には報告がないらしい。本樹は屢々沙羅双樹と称してお寺の境内に植えられるので、所が山居の御堂への道だけに、多少本来の自生かどうか疑念は残るが、佐渡に分布していても不思議ではない。
